

神奈川県立横浜清陵高等学校 グランドデザイン

スクール・ミッション (要旨)

- ○単位制の利点として共通に学ぶ科目と多様な選択科目を設け、学習や進路等の目標の実現に向けた学力の育成、豊かな人間性や社会性 の涵養、社会的・職業的に自立することをめざした教育課程を編成する
- ○社会の変化に主体的に対応しながら豊かな人生を切り拓ける人材を育成し、多様性を尊重し他者と協調する姿勢を育む
- ○主体的に学びながら自ら課題を見つけ、他者と協働して解決していけるよう、基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それを活用し て課題を解決する思考力・判断力・表現力等の育成に向けて、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした不断の授業改善の実施等、 教育活動の充実に取り組む

学校教育目標

自分で考え、判断し、 行動できる人間を育成する

敬 逊

思いやりを持って、他者を敬 い認め合うことができる 人間を育成する

創

他者と協働し、新たな価値の 創造に取り組む 人間を育成する

グラデュエーション・ポリシー 【卒業までに身に付ける力】

- ○多様性を尊重して他者と協調し、社会の変化に主体的に対応する力の育成
- ○自立を目指した探究的な学びの実践と、考え抜く力・課題解決力の育成
- ○規律ある学校生活と伸びやかな活動を通した社会性・人間性の涵養

進路実現

カリキュラム ·ポリシー 【本校で行う学び】

- ○目標や進路の実現に向けて共通科目とともに3年間で系統的に学べるように配置した科目と丁寧な授業の実施
- ○探究的な学びの推進と ICT 機器の積極的活用による主体的・対話的で深い学びの実現
- ○各教科の「見方・考え方」を働かせた学びやコンテンツ(内容)と「総合的な探究の時間」における探究活動 を往還させた取組
- ○全ての教育活動におけるコンピテンシー(資質・能力)の横断的な育成
- ○実用英語検定試験等の実施
- ○ボランティア活動・インターンシップ・外部検定試験等への挑戦に必要な情報の適時発信

学 び

アドミッション・ポリシー 【本校が求める生徒】

- ○本校の教育目標を理解し、自らの目標や進路の実現に主体的に取り組む生徒
- ○自ら課題を見つけ、考え抜く力や課題を解決する力を身に付けることに意欲を持つ生徒
- ○思いやりの心をもって他者を理解し、規律ある学校生活を送れる生徒

教育課程,学習指導

- ○ニーズに応えたカリ キュラム・マネジメ
- ○時代が求める資 質・能力の育成に 向けた授業・探究 活動の充実
- ○進学重視の教育課
- ○ⅠCTの利活用を 促准
- ○「探究のプロセス」 を生かした授業づ
- ○全ての活動で往還 的に行う探究的な 学び

生徒指導•支援

- ○主体性・人間性の 向上
- ○社会貢献できる人 材の育成
- ○個に応じた支援体 制の整備・充実
- ○規範意識·主体性· 協調性を高める部 活動や学校行事
- ○スクール・カウン セラーやスクー ル・ソーシャルワ ーカーと連携した 心のケアと個に応 じた指導・支援

進路指導•支援

- ○自己の適性理解 ○キャリア意識の 向上
- ○希望する進路の 実現

○外部模試の活用

○キャリアアドバイ ザーと連携した計

画的な進路指導

○外国につながりの

ある生徒の強みを

生かした進路実現

に向けた外部機関

との連携

地域との協働

- ○地域や保護者等と の連携・協働
- ○信頼され開かれた 学校づくり
- ○主体性・社会性の 育成
- ○地域行事や清掃活 動への参加
- ○社会参画意欲と自 己肯定感の向上
- ○地域や保護者と連 携・協働した教育 活動

学校管理•学校運営

- ○安心して学ぶこと のできる教育環境
- ○取組の効果的な情 報発信
- ○職員の意識向上と 業務の効率化
- ○コミュニティース クールの取組や評 価を生かした不断 の改善
- ○学校説明会やホー ムページの充実
- ○職員研修会や事故 不祥事防止会議の 実施
- ○タイムマネジメン トを意識した働き 方の実践

校訓·沿革·伝統

目

主

な

方

策

○平成29年に横浜清陵総合高等学校(単位制総合学科)から学科改編し、 横浜清陵高等学校(単位制普通科)として開校した。

主な学校行事等

○10 月に行われる清陵祭(文化祭)では、一般公開日に3000 人を超す来 場者を迎え、中庭での屋台や屋内外でのステージ発表で盛り上がる。